

# 飼育員 日誌

長野・須坂市動物園

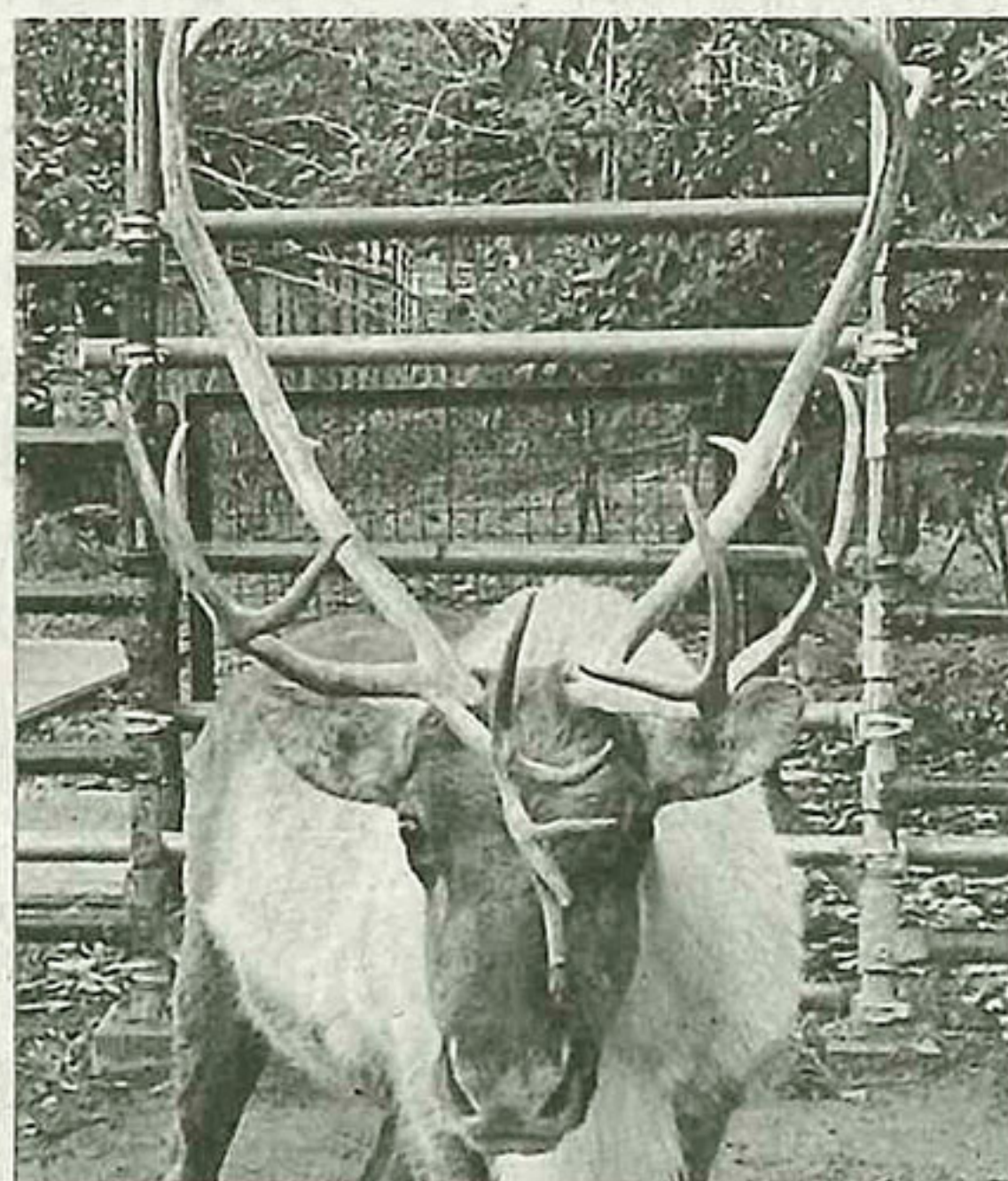


## トナカイ

来月は「クリスマス」が待っています。よく見るサンタさんは、ソリを立派な角を持つトナカイがひいています。今回はそのトナカイの角について説明します。

シカ科で唯一、雌にも角があ

## サンタのソリは雌雄どっち？



えかわるのです。

さてサンタのソリをひくトナカイには角がありますよね！

るトナカイですが、その用途は冬の豪雪の中でも雪を掘って子供たちのために餌を探すスコップの代わりといわれています。一方、雄の角は秋の繁殖時にパートナーを確保しようと、雄同士で激しく戦うためのものなのです。ただ雌雄ともに、重く複雑な形の角を一年中持っていて邪魔なだけ。用途がなくなれば、自然に落角します。そうシカ科の角は1年ごとに新しく生

雄は秋の闘争で使い終えた角は、初冬には抜け落ちて無くなります。写真上。代わりに雪が本格的になる冬、雌には立派な白い角が成長します。同下。生態的にいうとサンタさんのソリを引いているのは冬に角がある雌のトナカイとなるのです。

(トナカイ担当 小林哲也)